

「機能性表示食品開発支援」研究部会

伊方サービス（株）、（株）えひめ飲料、四国乳業（株）
愛媛県産業技術研究所食品産業技術センター

機能性表示食品制度は2025年4月から大幅な制度改正が行われ、中でも機能性関与成分の科学的根拠を示すために必要なシステマティック・レビューについては、従来のPRISMA※2009からPRISMA2020への準拠が求められるようになり、より具体的かつ詳細に根拠を示す必要が生じるようになりました。

本研究部会では、このような制度改正の過渡期においても円滑に機能性表示食品の届出を行うために、当該制度に精通した（公財）日本健康・栄養食品協会によるコンサルティング支援を受けました。

※PRISMA: Preferred Reporting Items for Systematic reviews and Meta-Analysis
科学的根拠の質と透明性を高めるための国際的な報告ガイドライン

R7年度研究部会活動実績

○全体会議：4回（情報提供+意見交換）

第1回	機能性表示食品の制度改正概要、届出の現状と注意点
第2回	最新動向と注意点
第3回	自己点検報告の留意点 その他、最新動向
第4回	機能性表示食品制度の新時代～PRISMA2020対応と自己点検の実務ポイント～



全体会議の様子



○個別相談：9回（構成員からの実務的な相談対応）

※個別相談は（公財）日本健康・栄養食品協会及び食品産業技術センターで実施

本研究部会の活動に取り組んだ結果、PRISMA2020適用開始以降の動向や、構成員企業における既存届出に係る具体的な対応指針等について、（公財）日本健康・栄養食品協会から適切なアドバイスを得ることができました。

今後も国や業界の動向を注視しながら、機能性表示食品の届出を目指して参ります。